

# フレームカラー

既成品では展開されていないカラーを選ぶと自由度アップ。最近では蛍光カラーが人気だ

4

Let's Order A Original Color Bike!

## チームや仲間と楽しむことも

カラーオーダーは個人で行なうものだが、チームジャージのようにパターンを合わせて仲間とカラーオーダーすれば、プロ選手のように同じデザインのバイクを作ることができる。名前やチーム名を入れることでより統一感を出したり、システムによってはオリジナルロゴを入れたりすることも可能だ。同じカラーの仲間と走れば、スピードもアップする？ こんな楽しみもカラーオーダーならでは。



写真は実際のオーダー例（システム紹介はP108～）。チームでなくても、夫婦でオーダーするというのもアリだ



Let's Order A Original Color Bike!

## オンリーワンという所有欲

ポジションもパーツ選びも十八色のスポーツバイクだが、バイクカラーがイメージはなにより大きい。もちろんシンプルにいくもよし、派手にいくもよし、そこはライダーの思うベストなカラーでオーダーしよう。実際にオーダーしてみるとわかるが、「世界中のサイクリストの中でこのカラーに乗っているのは自分だけ」というのは、なかなか気持ちがいいもの。イベントやレース、毎日の通勤でさえきっと楽しくなるはずだ。多くのシステムではカラーシミュレーターというサービスがあり、どんなパターンになるかを簡単にイメージすることができる。

5

Let's Order A Original Color Bike!

## 誰でも簡単にオーダーできる

ウェブ上のカラーシミュレーターでは、クリックひとつで具体的なイメージが止まらなくなってしまうが、まずはお試しを

う！

塗り上がり後の印象が異なる場合があるので注意。販売店とよく相談し、最高のカラーオーダーを体験しよう！



# オーダーの世界

## ORIGINAL COLOR

Let's Order A Original Color Bike!

世界でひとつのマイバイクが欲しい！ オンリーワンを作るにはどうすれば？ コンポやホイールは既成品ばかり、きっとほかの誰かも使っているだろう。けれど、フレームだけは自分好みのオリジナルを作ることができる。そう、カラーオーダーこそ本物のオンリーワンを手に入れる術なのだ。

PHOTO : Naoki OHOSHI, Takatoshi SATO TEXT : BICYCLE CLUB

2

Let's Order A Original Color Bike!

## 塗り替えるよりもじつはお得

好みの色に塗るというだけであれ、塗装屋にお願いして既製品を塗り替えるという方法もある。しかし、一度組まれたバイクを塗り直すためには分解し、脱脂、塗装後にまた組み付けが必要があるため、組み立てて工賃や塗装の割代が別途必要になる。カラーオーダーでは塗り上げたフレームから組むため、これらの費用もなければ、メカ的な不安要素もゼロ。手間暇を考えると、はじめてカラーオーダーするほうがお得なのだ。



色こそ自由に選べるが、ロゴの手配などがメカに不安がある人もカラーオーダーがおすすりである



カラーサンプルはシステムによってさまざま。自動車用塗料を使う場合は、カラーキーを用いることもある。よく見比べてベストカラーを選ぼう

近年、認知度を上げているカラーオーダー。ショップによっては専門スペースを設けている場合も珍しくない



Let's Order A Original Color Bike!

## カラーオーダーとはなにか

一般的な完成車またはフレームセットは、1モデルにつき数パターンカラーを展開する「既成品」で販売されている。これに対し、数十色、数百色の中から好みのカラーを選び、自分好みのフレームを「オーダーするシステム」をカラーオーダーという。塗り分けやロゴカラーを選択できるものもあり、その仕上がりは数万バターンを超えることも。最近では、ウェアなどと同じようにバイクにもオリジナルライディングを求めているライダーが増えつつあり、各社さまざまなシステムでカラーオーダーを受け付けている。



カラー展開はシステムによりさまざまだが、既成品と比べてはるかに多いことは間違いなし。好みの色を具体的にイメージしよう。色を見るときは屋外（自然光）で見ることをおすすめ